

(1) 働き方改革への取組

多様な働き方

週休 3 日制 (一日 10 時間勤務、年間休日 156 日) 夜勤専従 (一日 10 時間勤務、年間休日 182 日) を導入しています。

職員の皆さんは、余暇の時間で趣味を拡大させるなどワークライフバランスを充実させています。

分業体制の整備

直接業務(入浴、排せつ、食事など直接利用者と接触する業務)を行う職員、間接業務(清掃、洗濯、リネン等の環境整備業務)を行う職員に分業し、それぞれの業務を専門的に行うことにより、生産性(効率)を向上させています。間接業務を行う職員は、高齢者や障がい者を積極的に採用しています。

(2) キャリアコンサルタントの積極的な活用

メンタルヘルス相談窓口の開設・職員アンケート

メンタルヘルス相談窓口を開設するなど、介護現場に心理学、キャリアコンサルティングを導入しています。

退職希望者には、アンケートを用いて退職事由を確認し、勤務時間帯・休日に事由がある場合などは、同人に働き方を合わせることにより、離職率を減少させています。

(相談事例)

- 仕事がつらい・職場の人間関係がうまくいかない・転職したい・仕事の内容が手に負えるものではない
- 部下に仕事を教えてもうまくいかない・仕事の量が多すぎる
- 職場で何度同じことを伝えても理解してくれない同僚がいて困っている・メンタルダウンした部下への対応
- 自分に自信が持てない・体が疲れる・やる気が出ない・どうし

- ていいか分からない・いろんなことが気になって眠れない
- 対人関係で悩んでいる・コミュニケーションスキルを身につけたい・子育ての相談など (ウエルフェア三重HP)

(3) ICTの積極的な活用

インカム(マイク付きイヤホン)の活用

職員間のコミュニケーションが向上し、業務連携の効率化、緊急時の速やかな対応などに効果を発揮しています。

ケアコラボの導入

介護記録の作成、職員間の引継ぎ等を大幅に効率化し、ペーパーレスなどにも役立っています。

2019年の春に『ケアコラボ』というツールを導入しました。これはスマートフォンやタブレット、パソコンにインストールして使う情報管理ツールで、利用者様一人ひとりの身体情報の蓄積、ケアプランの作成などができるというものです。コロナ禍でご家族に利用者様の様子を届けるため、共有範囲をご家族に広げました。すると、職員が記録した文章に対して、ご家族から感謝のコメントをいただくようになりました。ご家族からいただく言葉に職員はとても嬉しそうでした。(ウエルフェア三重HP)

バーチャル企画

利用者様の「やりたい!」を叶える、コロナ禍で実践したテレビ電話の活用方法-有限会社ウエルフェア三重-

新型コロナウイルスの感染拡大により、感染予防の観点から利用者様とご家族の面会や外出の制限が余儀なくされている中で、利用者様の要望を叶えられず困っている事業所も少なくありません。「介護付有料老人ホームみっかいち」では「テレビ電話」を使って、利用者様の「やりたい」を叶えています。(ウエルフェア三重HP)

～コロナの影響で衣替えが難しくなった利用者様

ご自宅に訪問し、テレビ電話をしながら服選び～



衣替えは複数回対応しており、他には「飼っている猫に会いたい」という利用者様や「亡くなった奥様の仏壇を見せてあげたい」といったご家族のご要望に対応してきました。

「テレビ電話の活用」を通して感じた職員の変化と思わぬ気づき

5、6月とテレビ電話の活用事例は大小含めて10件ほどになりました。職員は利用者様の希望を叶えるお手伝いができず、活気がなかったのですが、やっとコロナ以前に戻りつつあります。手段は限られていても工夫すればできることもあると知り、利用者様との会話の中で出てきた「やりたい」を叶えるテレビ電話の活用方法をどんどん提案してくれます。利用者様やご家族に喜んでいただくことが職員のやりがいにつながっていると改めて実感しています。

(ウエルフェア三重HP)

(4) 福利厚生の実

- 社内検定制度 (取得等級に合わせて4万～14万円(年)を支給)
- パースデー休暇 (誕生月に1日を有給で支給)
- 子育て応援手当 (ウエルフェア三重HP)
- 資格取得支援制度 (受験料を全額支援+合格祝い金3万～5万)
- リフレッシュ社員旅行 (昨年は北海道!で全額会社負担)
- エクシブ会員 (会員価格で全国のリゾートホテルを利用可!)
- ジョイワーク会員 (会員価格で各種サービスの利用可!)
- 沖縄の高級リゾートホテルが保養所として格安で利用可